

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2022/1/28

事業所名: アユール放課後等デイサービス3

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	67	33	0		93	0	0	7	・身体を動かすことは好きで楽しみです ・いろいろな活動ができて、子どもが思いきり体を動かせるくらい広い ・活動時の様子や施設内見学等を行わない場合、中の状況を判断、評価することは難しいです。	・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、保護者面談等も行っていないが、今後も状況に合わせて緩和、再開していく
	2 職員の適切な配置	17	50	33	・スタッフの負担軽減が必須	83	0	0	17	・何人の子どもに対して、どのように職員の支援の度合等を受けているか、環境は適しているか等も同様です	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100	0	0		86	0	0	14		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100	0	0		93	0	0	7	・子どもが実際に活動内容に取り組んでいる様子を見に行けたりすることができたら、なお良い ・子どもたちと一緒に清掃をしたりしているのでしょうか？清掃時間もよろしく願います	・クリーンタイムを設け、清掃等を行っている ・よりオープンな事業所となるよう、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえながら検討していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	83	17	0	・個としてもチームとしても目標設定及びその達成に向けて業務に励みたい						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	83	17	0							
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	67	33	0							

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1	83	0	17	・定期的なアセスメントは行っていない	97	3	0	0	・本人を見て計画を立ててもらっている ・計画段階で、その時々状況、成長に応じた支援の変更等、相談や聞きとりがあったのか、記憶があいまいです	・現状、評価表を基にご家族さまからご意見をいただく形をとっていますが、個別面談等の再開も進めていく予定
	2	100	0	0		100	0	0	0	・日々の連絡ノートに丁寧に記入してもらっているが、個々に対する個別的支援の内容までは分からない	
	3	100	0	0		/	/	/	/		
適切な支援の提供（続き）	4	67	33	0		93	0	0	7		
	5	100	0	0	・活動提案表を作成し、各自が案を出すようにしている	/	/	/	/		
	6	83	17	0		90	7	3	0	・毎日違う活動で楽しみにしている ・いつも新たに開拓してもらい感謝しています	
	7	67	33	0		/	/	/	/		
	8	100	0	0	・各自がノートを持っている ・事業所でも管理している	/	/	/	/		
	9	67	33	0		/	/	/	/		
10	100	0	0		/	/	/	/			

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	11	40	40	20	・定期的に行えていない						
関係機関との連携	1	83	17	0							
	2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						
関係機関との連携(続き)	3				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備						
	4	0	100	0	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有						
	5	40	60	0	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供						
	6	60	40	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進						
	7	0	33	67	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	24	10	7	59	・学校で障がいのない子どもと接する機会があるので必要としていない ・なくても大丈夫 ・おそらく交流のイベントはあると思うが利用日に予約した記憶がないため、不明です	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営	0	50	50							
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	83	0	17					・説明してもらった ・デイに頼ってしまっている時が多いですが、いつも助かっています ・記憶がないです		
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	83	0	17					・あるのかあったのか不明です		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	20	20	60					・ない		
保護者への説明責任・連携支援（続	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	83	17	0	・連絡帳をはじめ、送迎の際にお伝えしている					・毎日ノートに活動の様子を書いてもらえる ・いつも詳しく教えてもらっている ・送迎時の連絡や連絡ノートにて教えてもらっている	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	66	17	17					・必要ない ・日々忙しい状況だと推測されるので難しいことではないでしょうか		
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	17	33	50					・必要ないし、必要性を感じない ・父母の会や保護者会というものの団体があるのかどうかすら分かりません		
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100	0	0					・不親切、上から目線、本質からそらす、職員の差が大きい ・苦情を出したこと、受けたことないので、その際の対応も不明です		
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100	0	0					・送迎時に説明してくれています		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
き)	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	83	17	0		77	3	3	17	・SNSで活動の様子がよくわかる ・子どもも活動の様子を話しやすい ・SNS、インスタで活動報告がUPされているのは知っているが、チェックしている頻度は気まぐれです	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100	0	0	・鍵付き書庫等での保管を徹底している	83	0	0	17		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	83	17	0		90	7	0	3	・あるのか、説明を受けたかどうかの記憶はありません ・非常時？まさか・なんて思う気持ちなどがどこかであってあまり考えたことがなかった ・子どもとも話し合いたいと思った	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100	0	0		79	7	0	14	・活動時に訓練を行っているのか不明です	・長期休暇中を基本に、スタッフも子どもたちも訓練に参加できる日に計画、実施している
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100	0	0							
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	67	33	0							
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	50	50	0	・アレルギーの確認はとっている						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100	0	0							